

笑顔いっぱいの学校



かけはし

第4号

平成28年8月1日

ふるさと智恵文に誇りをもつ輝く智小っ子を「地域ぐるみ」で育てましょう

夏休みにしかできない豊かな体験を

校長 川崎直人

先日、7月22日に1学期の終業式を終えました。子どもたちは、学習やスポーツ、各種行事などを通して力強くたくましく成長しております。これも保護者や地域の皆様方のご理解とご協力の賜と心から感謝申し上げます。

さて、子どもたちは、毎日元気に楽しく有意義な夏休みを過ごしているでしょうか。自分で考え行動する時間の多いこの期間は、自立心や社会性を養うよい機会です。ご家庭や地域の教育力を十分に発揮して、生活体験や自然体験、社会体験、文化・スポーツなど、様々な豊かな体験をさせていただくことを期待しております。どうかよろしく願いいたします。

★生活体験とは…・小さな子どもを背負ったり、遊んであげたり

・包丁で果物の皮をむいたり・家のお手伝いをしたり、…

★自然体験とは…・チョウやトンボ・バッタなどの昆虫をつかまえたり

・太陽が昇るところや沈むところを見たり

・夜空いっぱいに輝く星をゆっくり見たり

・海や川で貝をとったり、魚を釣ったり

・花や作物、動物の世話をしたり、…



★社会体験とは…・地域行事に参加して同世代や異世代の人たちと交流したり

・ボランティア活動に参加して自然や環境を整備したり、…

◎生活体験や自然体験等が豊かな子どもほど…

「友達が悪いことをしていたら止めさせる」「花を美しいと感じ、夕日に感動する」等といった正義を愛する心や、温かく思いやりのある心が身に付いていると言われています。

夏休みは、今以上に「主体的に活動し、思いやりのある子ども」になるチャンスです。そのため、我々大人が意図的に様々な場面を作ることが大切です。**子どもと共に、いっぱい遊び、学び、そして、語ってあげてください。**

★ ★ ★ ★ ★

夏休みは、自転車事故などの交通事故は勿論のこと、川や海での水の事故も多発します。また、不審者の心配もあります。学校でも指導していますが、ご家庭でもきまりを確認するなど、不慮の事故に遭わぬようにご配慮願います。地域の皆様も、どうか、子どもたちの安全と健やかな成長をお見守り下さい。よろしく願いいたします。